

平成 23 年 7 月 19 日 台風 6 号に伴う米原市災害警戒本部等対応記録【概要】

平成 23 年 7 月 19 日午前 水防本部においてパトロール実施

12:50 米原市災害警戒本部設置

【設置理由】天野川橋地先において、避難判断水位（1.50m）を超過し、今後も水位の上昇が見込まれる為。

12:50 米原市消防団山東中隊長岡班警戒開始（長岡集会所に参集し、パトロール実施）

12:50 長岡地先（塚町アンダー付近）において冠水し、建設課職員によりポンプ車による排水を実施し、通行上の措置を実施。

12:55 米原市に大雨洪水警報発令

14:00 天野川の決壊に備えてルッチプラザ等の施設を避難所として開設できるよう、生涯学習課に連絡。

14:25 警戒中の米原市消防団長岡班長より確認「天野川の本流は大丈夫だが、2時間経過すれば、過去の経験から状況的には危険と思われる。一部支流から水がつかけている為、土嚢を準備している。」

14:30 山東自治振興課から長岡地先住宅1棟において床下浸水が始まっているとの旨連絡あり。

15:00 県道山東本巢線小泉以北において通行止め。

長岡地先（長岡公民館前県道付近）において水の冠水が認められる。

14:45頃 長岡区民一名が山東庁舎に自主避難。

15:00～ 米原市災害警戒本部会議（第1回）開催

「本日15時45分に、避難対象地域を長岡区の4番組、同区5番組と9番組の全域として、避難所を市民体育館（山東公民館体育館）として避難勧告を発令する」旨を決定。

15:45 避難勧告発令

（避難対象地域；長岡区の4番組、5番組と9番組

避難所；市民体育館（電話55-2578；山東公民館横体育館）として発令）

避難対象世帯55世帯、避難対象者数185人

17:00 多和田地先の長老墓地川において水位上昇により、建設課による土嚢の準備（50袋）を指示。

17:00 山東自治センター長より状況報告。

【1.天野川の水位の変化は無いが、嵩上げ部分の強度が心配、2.新幹線西山ガード下において冠水が15cmになった。3.防災行政無線は放送実施済みであり、広報車による広報を実施中、4.車いすの避難者あり】

17:05～市民部長より報告。

【1.天野川の水位について、2.その他市内の河川の状況について、3.市内のJRアンダーの状況について、4.避難所の状況について】

避難所の状況【概要】

16:35 避難所開設、避難者は16:50に女性3名他が避難。

18:15 山東庁舎に現地対策本部を設置。その他 時間外の勤務体制について協議し、次のとおり体制を決定。市職員は自治センター全職員、土木部（駅周辺整備課を除く）全職員、健康福祉部全職員、市民安全課全職員、管理職（出先機関を除く）が待機し、警戒等に当たることと決定。

19時頃 万願寺区について万願寺3組、4組については、避難所は市民体育館に避難することとして協議済。但し、河川の水位が減ってきている為、発令の有無は保留。

19:30 19:30 現在の避難者数は4世帯(女6名、男1名)と確認。これに対して、市職員が4班体制で当面(20日午前8時以降まで)対応することと決定。

また、山東自治振興課を通して、4番組、5番組組長が各戸を訪問し避難者を確認したところ、全員が自宅待機をされており、避難はしないという意向ということを確認。

19:07 現地対策本部(総務部長)より連絡受。須川区において、須川会館裏の土手が崩れてきているという状況を確認。状況を確認したところ、山寄りの側溝に木等が流されて詰まっていた状況を確認。

20:30 災害警戒本部から長岡地先における避難勧告発令地域へのパトロールを指示。

20:45 山東自治センター長より「水位の低下が確認される。」との旨、回答あり。

21:05 避難所より「避難者7人のうち4人が退去され、残りの3人のうち1人は柏原区、2人は長岡区の方とのこと。また、3人の方から山東公民館和室へ移りたいとの要望があり、対応する」との旨連絡があった。(避難者3人の概況;2世帯3人、全て女性。うち1世帯は床下浸水があった世帯。)

21:35 現在87人が各庁舎で警戒業務についているが、大規模な被害が無く、警戒態勢の長期化に備えて、22時を以って約半数として、災害警戒本部体制を維持する旨決定。(但し、その他職員は自宅待機)なお、人員の選出については各部長の判断によることとする旨決定。

また、健康福祉班における避難所対応職員は、現状の10人から避難者の対応ができる最小限の人数として4人により対応する旨決定。

22:00 以降の待機者 40人(各庁舎約10人)

22:37 米原市に暴風警報発令

7月19日

5:10 確認 北陸自動車道(米原 長浜間)、名神高速道路(大垣 彦根)が上下線とも通行止めになっている状況。

7:00 天野川の水位は避難判断水位(150cm)を切り、森川の溢水も無くなり被害が発生する恐れが無く、警戒本部体制を警戒2号体制に変更するとともに、避難勧告の解除を行う。

但し、引き続き各職域において警戒態勢を取るものとする。

7:00 県および米原警察署、湖北地域消防本部に避難勧告解除の旨を連絡。

8:30 避難者(3人)、職員の移送より各家へ帰宅。避難所閉鎖。(福祉部長より報告)

9:32 警報解除

米原市消防団の出動状況

団長、近江中隊長、山東中隊長、山東中隊長岡班および須川班、近江中隊能登瀬班、多和田班および新庄班

様式第4号(その9) 災害確定報告

市町		米原市		区分		被害	
災害名 確定年月日		平成23年台風6号 7月29日確定		田	流出・埋没	ha	
報告者名		市民安全課長 川崎 茂次			冠水	ha	
人的被害	死者	人		畑	流出・埋没	ha	
		行方不明者			冠水	ha	
負傷者	重傷	人		文教施設		箇所	
		軽傷	人		病院	箇所	
住宅被害			棟		道路	箇所	
全壊		世帯		橋りょう	箇所		
半壊		棟		河川	箇所		
一部破損		世帯		港湾	箇所		
床上浸水		棟		砂防	箇所		
床下浸水		世帯		清掃施設	箇所		
非住家	公共建物	棟		崖崩れ	箇所		
		その他		鉄道不通	箇所		
		棟		被害船舶	隻		
		世帯		水道	戸		
		人		電気	回線		
		1		ガス	戸		
		1		ブロック塀等	箇所		
		2					
		1		罹災世帯数	世帯	1	
		2		罹災者数	人	2	
		棟		建物	件		
		棟		危険物	件		
		棟		その他	件		

区分		被害		名称	
公立文教施設	千円			設置	
農林水産業施設	千円			解散	
公共土木施設	千円				
その他の公共施設	千円				
小計	千円			計	団体
公共施設被害市町数	千円				
その他	農産被害	千円			
	林業被害	千円			
	畜産被害	千円			
	水産被害	千円			
	商工被害	千円			
その他	千円			計	団体
被害総額	千円			消防団員出動延人数	人
				消防団員出動延人数	人
災害発生場所		天野川(天野川橋)			
災害発生年月日		平成23年7月19日			
災害の概況		台風6号による大雨のため天野川(天野川橋)が一時危険水位に達したが、その後水位は低下 付近水路が増水し床下浸水が発生			
消防機関の活動状況					
その他(避難の勧告、指示の状況)					
避難勧告: 長岡区4番組、5番組、9番組		55世帯185名			
避難所: 市民体育館		4世帯7名避難			



01\_天野川橋下流



02\_天野川橋下流



03\_天野川橋



04\_床下浸水

